プレスメッセージ

ピルツ、WindEnergy Hamburg(2016年9月27日~30日) に出展、ホールB6、ブースB6.342 -風力タービンのシンプルな安全オートメーション

オストフィルダン, 03.08.2016 -

WindEnergy Hamburgにおいて、ピルツは<u>風力タービン</u>の安全機能やオペレーティングモードの監視に使用できるオートメーションソリューションを展示します。ピルツブースの主な見どころは、風力タービンが規格に準拠して効率よく動作する安全速度監視の展示です。 オートメーションシステムPSS 4000の安全速度監視用 I/Oモジュールなどの新製品が展示されます。また、ハンブルクでピルツはCEマーキングをサポートする各種<u>サービス</u>の情報も提供します。

Pilz GmbH & Co. KG Felix-Wankel-Straße 2 73760 Ostfildern ドイツ http://www.pilz.com

規格に準拠する速度監視

ピルツは世界中の風力タービンで実績のある種類豊富な製品を提供しています。設備の状態を常時監視・制御し、安全関連の仕様を満たすためにそれらの製品が使用されます。速度監視モジュールPNOZs30、小型安全コントローラPNOZmulti、オートメーションシステムPSS 4000で、停止、(超過)速度、位置、シャフトの破損、速度範囲、回転方向などをEN ISO 13849-1のパフォーマンスレベル(PL) eまで準拠して監視します。

アナログ値の安全な処理

風力タービンの安全に関連するすべての機能は、ピルツのオートメーションシステムPSS 4000を使用して監視・制御できます。アナログ値の安全な処理により、PSS 4000は速度を調節できるだけでなく、突風が発生した際の加速の値なども算出できるため、それに応じて設備を制御します。オートメーションシステムPSS 4000に安全速度監視用I/Oモジュールが新製品として加わりました。1台のロータリーエンコーダのみで、モジュールは安全速度、動作方向および停止機能をPL eまで準拠して監視します。作業者は風力タービンの高い生産性、ダウンタイム短縮、容易なメンテナンスおよび修理などの恩恵を受けられます。

CEマーキングのためのサポート

展示会において、ピルツは、コンサルティングから国際規格や業界規格、リスクアセスメント、安全機能の妥当性確認、CEマーキングのためのプロフェッショナルなサポートまで、風力タービン向けの包括的なサービスの情報を展示します。また、カスタマイズサービスを使用して既存のリスクを最小化する方法を紹介します。エラーや干渉の原因を早期に特定し、悪影響の大きいダウンタイムを削減しながら、設備の耐用年数も延長するように、要求される安全規則を順守することも可能です。

ピルツはWindEnergy Hamburg 2016でホールB6、ブースB6.342に出展します。

詳細情報: https://www.pilz.com/de-DE/windenergy



テキストと画像はwww.pilz.comで検索、ダウンロードできます。 プレスセンターで関連するインターネットのページを直接開くに は、以下のWebコードをホームページの検索画面に入力してくだ さい。: **88985**

ピルツのソーシャルネットワーク

ピルツのソーシャルメディアチャネルでは、ピルツと社員の参考情報の他、オートメーション技術開発に関する最新情報をお知らせします。

- f https://www.facebook.com/pilzjp
- https://twitter.com/Pilz_INT
- https://www.youtube.com/user/PilzINT
- https://www.linkedin.com/company/pilz
- http://ura-pilz.com/

記者向け連絡先

杉原 千砂 マーケティング・コミュニケーションズ部 045 471 2286 mkt@pilz.co.jp